

**エネルギー技術対策委員会**  
**アドバンスト・バッテリー技術研究会**  
**2021年度 活動計画書**

2021年4月

一般財団法人 大阪科学技術センター



## 1. 趣 旨

エネルギー問題の解決のためには新・省エネルギー技術の開発が必要不可欠であり、特に中長期的な観点から地球温暖化対策及び電力負荷の平準化を目的に、電気自動車用及び電力貯蔵システム用として新型二次電池（アドバンスト・バッテリー）の研究開発が強く望まれてきた。

大阪科学技術センターでは、1992年10月に「アドバンスト・バッテリー技術研究会」を設置し、産学官の新型二次電池に関心をもつ研究者・技術者相互の連携を深め、新型二次電池に関する学術ならびに技術の進歩向上に資する諸活動を長期的な視点で展開している。

当初、本研究会では、様々な小型アプリケーションで実用化されつつあったリチウムイオン電池をターゲットとして取り組んできたが、リチウムイオン電池に加え、キャパシタ、固体電池、空気電池、ナトリウム系電池等、近年さらに注目を集める電力貯蔵デバイスや車載用電池の技術動向、ユーザーサイドの視点から見た場合の諸課題にも焦点を当てた活動を推進している。また、社会的に利用用途の拡大が期待される、再生可能エネルギー導入の進む、新しいエネルギー社会システムの構築を見据えた電池開発についても広く取り組んでいく。

## 2. 活動概要

2021年度は、第7期の最終年度として、1年目、2年目に引き続き、高性能な新型二次電池に関する技術情報に加え、2050年カーボンニュートラル宣言、および2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略にある2030年半ばまでの電動車化等の動向を踏まえた定置用、車載用の蓄電デバイスの標準化、安全性、耐久性、大容量化、リユース・リサイクルの活用や、海外でのビジネス動向、空気電池等の次世代電池や全固体電池等の実用化を見据えた材料開発等の最新技術動向など関心の高いテーマを取り上げ、情報交流を中心に活動を行う。また、関連する分野の海外の動向についても情報収集を行い、国内外の比較、相違点の整理を行う。

なお、定例研究会は年6回開催し、うち1回は公開シンポジウムとする。

回	開催	企画	内容
189	5-6月	講演会 (Web+OSTEC)	海外のバッテリーの動向について
190	7月	見学会	車載用電池 見学会候補：車載用電池、新型電池
191	8-9月	見学会	定置用蓄電池の安全性 見学会候補：大型蓄電池システムの試験・評価、製品安全
192	10月	見学会	次世代モビリティ 見学会候補：はやぶさ、成層圏飛行、自動運転
193	12月	公開シンポジウム (Web+OSTEC)	テーマ(予定)：2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略、SDGs（自動車、定置用）
194	1-2月	ポスト電池討論会 (Web+OSTEC)	電池討論会での発表から、より詳しく聞きたい内容をピックアップ

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、変更する場合があります。

### 3. 体 制

- 1) 名称 アドバンスト・バッテリー技術研究会 (Society of Advanced Battery Technologies)  
2) 構成 93名 (産業界27法人50名、学・官界43名)  
法人会員および個人会員をもって構成し、会長、顧問、幹事等の役員をおく。  
また、会員外に必要な応じオブザーバを依頼し、他機関等との連携を深める。

#### <役 員>

(敬称略・機関名五十音順)

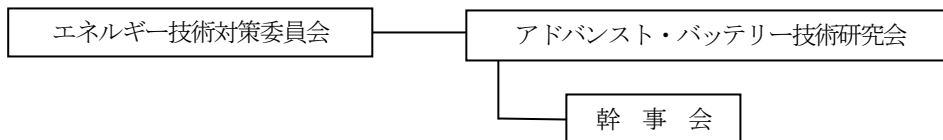
会 長	内本 喜晴	京都大学 大学院 人間・環境学研究科 関連環境学専攻 教授
幹 事 長	小林 弘典	(国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 電池技術研究部門 総括研究主幹
幹 事	阪本 浩規	大阪ガス(株) エネルギー技術研究所 シニアリサーチャー
	三柳 洋一	関西電力(株) 研究開発室 技術研究所 基盤技術研究室 (基盤技術) 主任研究員
	岡田 重人	九州大学 先導物質化学研究所 先端素子材料部門 エネルギー材料研究室 教授
	鹿野 昌弘	(国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 電池技術研究部門 次世代蓄電池研究グループ 研究グループ長
	倉谷 健太郎	(国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 電池技術研究部門 蓄電デバイス研究グループ 研究グループ長
	片山 禎弘	株GS ユアサ 研究開発センター 戦略企画室 部長
	尾崎 義幸	パナソニック(株) エナジー技術・モノづくり戦略室 主務
	原 聡	三菱電機(株) 先端技術総合研究所 電力変換システム技術部 蓄電・エネルギーグループ

(任期：第7期[2019～2021年度]、所属・役職は2021年4月現在)

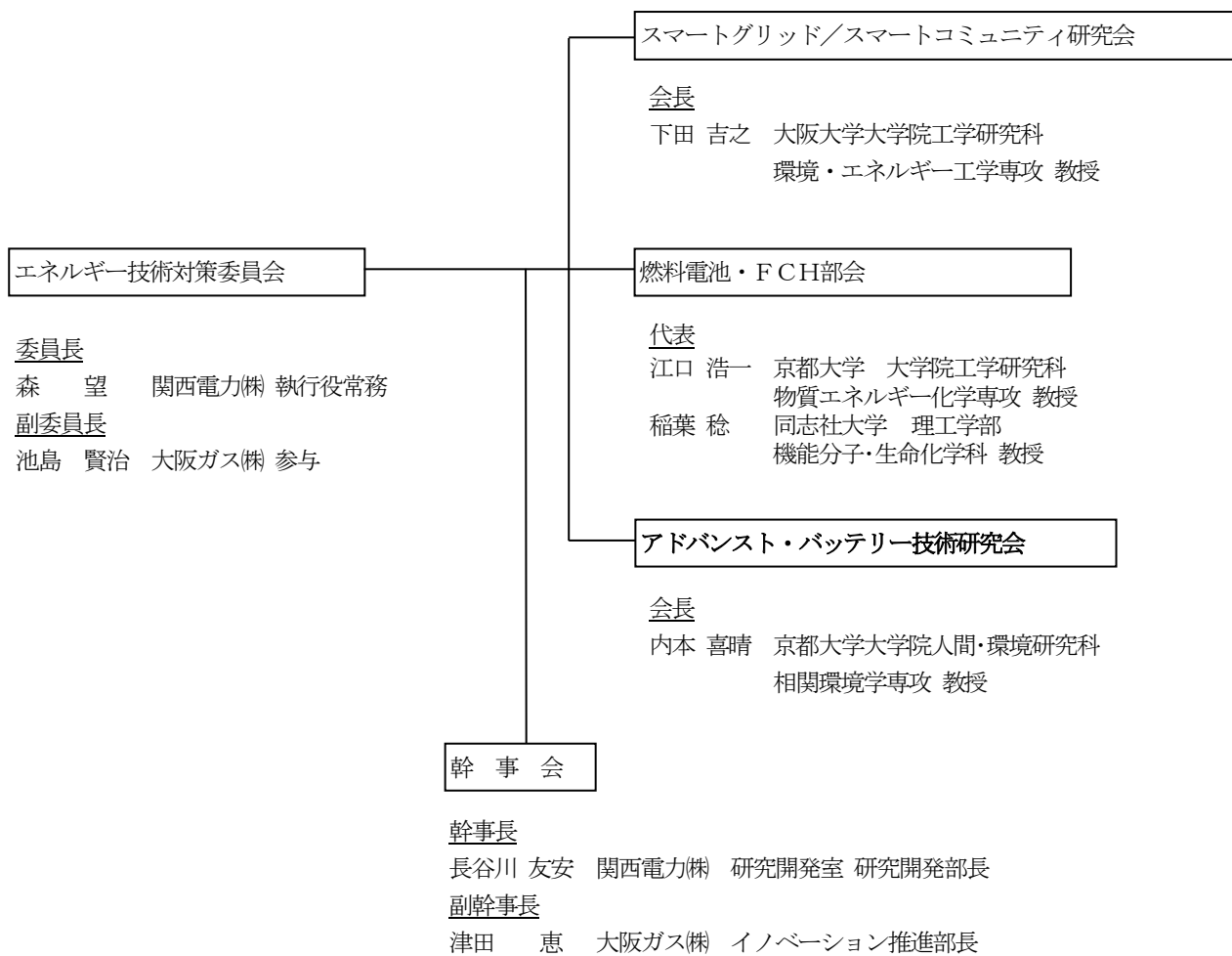
#### 3) 運営組織

- ①幹事会は事業の企画・立案ならびにその遂行にあたる。  
②研究会には必要に応じ、分科会、ワーキンググループ等を設置し、諸活動の展開を図ることができる。

(推進体制)



## エネルギー技術対策委員会の体制



(所属・役職は2021年4月現在)

#### 4. 期 間

第7期活動期間（2019年4月～2022年3月）の3年目として、引き続き活発な活動を展開する。

活 動 期 間	1992～2001	2002～06	2007～09	2010～12	2013～15	2016～18	2019～21
第 1 期	(10年間)						
第 2 期		(5年間)					
第 3 期			(3年間)				
第 4 期				(3年間)			
第 5 期					(3年間)		
第 6 期						(3年間)	
第 7 期							(3年間)

#### 5. 関連団体事業への協賛

- ①炭素材料学会 各種セミナー
  - ◇主 催：炭素材料学会
  - ◇特 典：当研究会会員は協賛学協会会員扱い
- ②電気化学セミナー・講習会
  - ◇主 催：電気化学会 関西支部
  - ◇特 典：当研究会会員は協賛学協会会員扱い
- ③電池討論会
  - ◇主 催：電気化学会 電池技術委員会
  - ◇特 典：当研究会会員は協賛団体会員扱い
- ④その他  
会員へ有益な情報を随時提供する

#### 6. 研究経費

産業界の協賛金（年額20万円／1社）を充てる。

#### 7. BATTERY ジャーナルの発行

各研究会の配布資料を年間講演資料集として取りまとめ、会員向けに発行する。

#### 8. 事務局（申し込み・問い合わせ先）

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4  
一般財団法人 大阪科学技術センター  
技術振興部 谷口 孝介、尾田 友紀、吉岡 奈美  
TEL:06-6443-5320、FAX:06-6443-5319  
Eメール:k.taniguchi@ostec.or.jp ・ oda@ostec.or.jp

以 上

<2016～2020 年度 活動実績>

## 2020 年度

回 (月日)	内 容
第 183 回 (8. 7) 『見学会』  株KRI 京都リサーチパーク	①講演「エネルギー・環境分野での KRI の取り組み」 株KRI 代表取締役社長 川崎 真一 氏 ②講演「蓄電技術開発トレンドと課題解決に向けた KRI の取り組み」 株KRI 取締役 常務執行役員 エネルギー変換研究部長 木下 肇 氏 ③見学「株KRI 京都リサーチパーク」 蓄電池開発実験室(電池材料、小型電池、固体電解質電池)、関連分析実験室、技術パネルコーナー+α [出席者: 21 名]
第 184 回 (10. 22) 『第 7 回関西二次電池展』  オンライン・大阪科学技 術センター404 号室	①講演「xEV 時代に LiB の事業性はいかにあるべきか？」 株矢野経済研究所 モビリティ産業ユニット 兼 ソウル支社 事業部長 兼 ソウル支社長 稲垣 佐知也 氏 ②講演「Li イオン二次電池の高安全化を実現するセパレータの最新技術」 東レ株 BSF 技術第 1 部 主席部員 山田 一博 氏 ③講演「酸化物系全固体電池を中心とした IoT 用電池の開発」 株村田製作所 デバイスセンター バッテリー開発部 チーフマテリアルリサーチャー 永峰 政幸 氏 [出席者: 39 名]
第 185 回 (10. 29) 『見学会』  (一財) ファインセラミ ックスセンター	①講演「原子分解能電子顕微鏡技術と第一原理計算の協働」 (一財) ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 主任研究員 桑原 彰秀 氏 ②講演「in situ/operando 電子顕微鏡技術による固体電池反応の可視化」 (一財) ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 主席研究員 山本 和生 氏 ③見学「(一財) ファインセラミックスセンター 材料技術研究所、ナノ構造研究所」 STEM-EELS、ホログラフィー電顕、環境電顕、FIB-SEM、レーザー焼結、誘電特性評価 [出席者: 15 名 (講演会(Web)のみ出席者: 9 名)]
第 186 回 (11. 10) 『見学会』  横浜市 水素製造・供給 拠点 ハマウイング	①見学「ハマウイング水素実証施設」 風車、蓄電池、水素製造装置、水素貯蔵タンク、圧縮装置、簡易水素充填車等 ②講演「海外での大型蓄電池の最近の導入状況や今後の展望」 (一財) 日本エネルギー経済研究所 電力・新エネルギーユニット 担任補佐 電力グループマネージャー 研究理事 小笠原 潤一 氏 ③講演「家庭用リチウムイオン蓄電池の普及と電力ビジネスへの展開」 (一社) 環境共創イニシアチブ 事業第 3 部 部長 和氣 政広 氏 [出席者: 18 名]
第 187 回 (1. 20) 『公開シンポジウム』  オンライン・大阪科学技 術センター404 号室	【公開シンポジウム】『モビリティの進化に革命を起こす技術の最新動向』 ①講演「ポストコロナの世界観を見据えたパワトレの多様化と事業のあり方」 株ローランド・ベルガー パートナー 貝瀬 斉 氏 ②講演「モビリティの進化と未来への挑戦」 トヨタ自動車株 先進技術開発カンパニー 先進技術統括部 カンパニー企画・統括室 主幹 阿部 真知子 氏 ③講演「硫化物系全固体 LIB 研究プロジェクト SOLiD-EV の概要と研究事例」 技術研究組合 リチウムイオン電池材料評価研究センター 委託事業部 第 1 研究部 テーマリーダー 佐野 光 氏 ④講演「走行中給電システムの技術開発動向と経済成立性」 (一財) 日本自動車研究所 電動モビリティ研究部 森田 賢治 氏 ⑤講演「ロボット・ドローンが活躍する省エネルギー社会の実現に向けた NEDO の取り組み」 (国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI 部 主査 プロジェクトマネージャー 宮本 和彦 氏 [出席者: 87 名]
第 188 回 (2. 25) 『ポスト電池討論会』  オンライン・大阪科学技 術センター404 号室	①講演「固体電解質セパレータを用いた水系リチウムイオン二次電池」 東芝研究開発センター ナノ材料・フロンティア研究所 機能材料ラボラトリー 関 隼人 氏 ②講演「バックアップ用途リチウムイオン電池の劣化状態解析」 東京工業大学 物質理工学院 教授 荒井 創 氏 ③講演「全固体電池の X 線 CT3 次元構造計測」 東京工業大学工学院 助教 兒玉 学 氏 ④講演「硫化物系全固体電池に適したシリコン負極複合体の開発と拘束圧依存性」 地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 森之宮センター 電子材料研究部 電池材料研究室 主任研究員 山本 真理 氏 [出席者: 48 名]



2019 年度

回 (月日)	内 容
第 177 回 (5.30) 『見学会』  (株)コベルコ科研 西神事業所	①講演「液相からの硫化物系固体電解質の合成と全固体リチウムイオン二次電池の構築」 豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 教授 松田 厚範氏 ②講演「コベルコ科研における二次電池の評価技術のご紹介」 (株)コベルコ科研 技術本部 EV・電池プロジェクト室 電池グループ長 坪田 隆之氏 ③講演「機械学習によるバッテリーの劣化・安全性のモデル化と解析技術のご紹介」 (株)コベルコ科研 技術本部 計算科学センター マルチフィジックスグループ長 高岸 洋一氏 ④見学「コベルコ科研 西神事業所」 物理解析設備、電池試作評価設備、腐食試験設備、機械試験/疲労試験設備 [出席者：44名]
第 178 回 (7.18) 『次世代電池』  大阪科学技術センター 405 号室	①講演「高容量リチウム空気電池の開発」 (国研)物質・材料研究機構 エネルギー・環境材料研究拠点 特命研究員 久保 佳実氏 ②講演「イオン液体を用いたアルミニウムアニオン二次電池の開発」 大阪大学 工学研究科 応用化学専攻 応用電気化学領域 准教授 津田 哲哉氏 ③講演「イオン液体を用いたナトリウムイオン二次電池の開発」 京都大学 エネルギー科学研究科 エネルギー基礎科学専攻 エネルギー化学分野 教授 萩原 理加氏 [出席者：35名]
第 179 回 (10.3) 『見学会』  (国研)宇宙航空研究開 発機構 (JAXA) 筑波宇宙センター	①講演「宇宙用バッテリーの研究開発状況」 JAXA 研究開発部門 第一研究ユニット 研究領域主幹 内藤 均氏 ②講演「はやぶさ2運用状況(電源系関連)」 JAXA 宇宙科学研究所 はやぶさ2プロジェクトチーム 研究開発員 嶋田 貴信氏 ③見学「JAXA 筑波宇宙センター」 ガイド付き見学ツアー、バッテリー関連実験室(バッテリーおよび太陽電池の実験室) [出席者：25名]
第 180 回 (11.25) 『見学会』  ニチコン草津株	①講演「ニチコンの蓄電ソリューションとインフラ・施設向け製品について」 ニチコン(株) NECST 事業本部 分散電源ビジネスグループ グループ長 蓮沼 正彦氏 ②見学「ニチコン草津株」 産業用のリチウムイオン蓄電システム製品、各種電源設備 [出席者：30名]
第 181 回 (12.16) 『公開シンポジウム』  大阪科学技術センター 大ホール	【公開シンポジウム】『電池で広がる未来社会』 ①講演「xEV の市場動向と電池業界への示唆」 (株)野村総合研究所 グローバル製造業コンサルティング部 プリンシパル 上席コンサルタント 風間 智英氏 ②講演「自動車電動化の動向と将来展望」 (株)本田技術研究所 先進技術研究所 材料プロセス領域 主任研究員 鋤柄 宜氏 ③講演「ロボット・ドローン用バッテリーの開発」 マクセル(株) エナジー事業本部 開発部 部長 山田 將之氏 ④講演「新型電池で新たな IoT を実現!!」 ローム(株) 商品戦略部 課長 梅本 清貴氏 ⑤講演「LIB 原料のコバルトなど非鉄金属需給展望」 つくし資源コンサル(株) 主幹研究員 渡邊 美和氏 [出席者：116名]
第 182 回 (2.18) 『ポスト電池討論会』  大阪科学技術センター 401 号室	①講演「フッ化物イオン電池用インターカレーション型正極材料の開発」 トヨタ自動車(株) 先端材料技術部 主幹 三木 秀教氏 ②講演「両極性有機分子を基盤とした新しい正極材料の開発」 愛媛大学 大学院理工学研究科 物質生命工学専攻応用化学コース 教授 御崎 洋二氏 ③講演「デジタルアニーラのご紹介と結晶類似度評価への適用および新規正極材料の探索」 (株)富士通研究所 デジタルアニーラユニット 第二ビジネス牽引プロジェクト 栗田 知周氏 ④講演「リチウムイオン電池の電極材料における電荷移動係数 $\alpha$ の定量化方法」 (株)村田製作所 技術・事業開発本部 デバイスセンター バッテリー開発部 シニアリサーチャー 志村 重輔氏 [出席者：33名]

## 2018年度

回(月日)	内 容
第171回(6.5) 『見学会』 エスベック(株) バッテリー安全認証センター 宇都宮試験所	①講演「リチウムイオン二次電池の安全性評価」 エスベック(株) バッテリー安全認証センター 所長 梶原 隆志氏 ②講演「平成29年度 特許出願技術動向調査 「リチウム二次電池」」 特許庁 審査第三部(金属電気化学) 審査官 神野 将志氏 ③見学「バッテリー安全認証センター・宇都宮試験所(圧壊試験措置、振動試験装置等)」 [出席者:26名]
第172回(7.31) 『見学会』 技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター (LIBTEC)	①講演「リチウム金属系二次電池の研究動向」 首都大学東京 大学院都市環境科学研究科 都市環境科学専攻 環境応用化学域 教授 金村 聖志氏 ②紹介「LIBTECの紹介」(幸 琢寛氏より) ③講演「LIBTECにおける全固体電池の評価法開発」 LIBTEC 主幹研究員 幸 琢寛氏 ④見学「LIBTEC(液LIBの製造ライン、LIBの安全性試験装置、分析装置等)」 [出席者:61名]
第173回(9.10) 『IMLB2018ポスターセッション』 大阪科学技術センター 401号室	①講演「EV時代のLiB用部材ビジネス戦略」 (株)矢野経済研究所 インダストリアルテクノロジーユニット 事業部長 稲垣 佐知也氏 ②IMLB2018ポスターセッション IMLB2018で発表された中から詳しく聞きたい発表をピックアップし、 実際に使用したポスターにてポスターセッションを開催 発表者: 日産自動車(株) 大間 敦史氏、兵庫県立大学 中村 龍哉氏、東京理科大学 堀場 達雄氏、 日本化学産業(株) 入井 友海太氏、東京大学 山田 裕貴氏、(株)東芝 高見 則雄氏、 東北大学 木村 勇太氏、東京工業大学 鈴木 耕太氏、 (国研)産業技術総合研究所 片岡 邦光氏、日本電信電話(株) 阪本 周平氏 [出席者:49名]
第174回(10.23) 『見学会』 ドコモR&Dセンター	①紹介「ドコモR&Dセンター概要説明」(竹野 和彦氏より) ②講演「リチウムイオン電池電極材スラリーの連続生産技術「CDMプロセス」について」 (株)NTTドコモ 先進技術研究所 環境技術研究グループ 主幹研究員 竹野 和彦氏 ③講演「定置用二次電池について」 (一財)電力中央研究所 材料科学研究所 (兼)エネルギーイノベーション創発センター 研究参事 池谷 知彦氏 ④見学「ドコモ R&Dセンター(グリーン基地局用の設備、常設展示ホール)」 [出席者:26名]
第175回(12.20) 『公開シンポジウム』 大阪科学技術センター 大ホール	【公開シンポジウム】『電動車両及び周辺技術の開発動向と今後の展望』 ①講演「自動車新時代戦略会議と日本のxEV戦略について」 経済産業省 製造産業局 自動車課 電池・次世代技術室長 石川 浩氏 ②講演「電気自動車開発に向けた産業プレイヤーの動向と展望」 デロイト トーマツ コンサルティング(同) 執行役員 パートナー 周 磊氏 ③講演「三菱自動車の電動車両への取り組み」 三菱自動車工業(株) EV・パワートレイン開発マネージメント部 EV先行開発Gr 主任 安部 洋則氏 ④講演「コンチネンタルの電動化戦略」 コンチネンタル・オートモーティブ・ジャパン(株) パワートレインジャパン テクノロジー&イノベーション シニアマネジャー 福田 光伸氏 ⑤講演「自動運転と電動化がもたらすモビリティ革命の本質」 オートインサイト(株) 代表 技術ジャーナリスト・編集者 鶴原 吉郎氏 [出席者:91名]
第176回(3.12) 『ポスト電池討論会』 大阪科学技術センター 401号室	①講演「定置用市販リチウムイオン電池の劣化解析」 東北電力(株) 研究開発センター(電気利用) 主幹研究員 加藤 尚氏 ②講演「水素化物固体電解質を用いた全固体電池」 東北大学 金属材料研究所 助教 金 相侖氏 ③講演「超高速 X線スキヤナを用いたLIB用高精度内部短絡試験装置の開発と 熱暴走のOperando観察」 早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 上級研究員/研究院教授 横島 時彦氏 ④講演「グラファイト/溶液界面におけるLi挿入・脱離反応の密度汎関数+溶液理論を用いた解析」 (国研)産業技術総合研究所 機能材料コンピュータシミュレーション研究センター 名誉リサーチャ 池庄司 民夫氏 [出席者:36名]

2017 年度

回 (月日)	内 容
第 165 回 (5. 17) 『国プロの取り組み、安 全性評価、標準化、国内 外動向』  大阪科学技術センター 403 号室	①講演 「xEV (電動車両) の将来動向と電池業界への示唆」 (株)野村総合研究所 グローバル製造業コンサルティング部 グループマネージャー 上席コンサルタント 風間 智英氏 ②講演 「12Vリチウムイオン電池を利用した「マイルドハイブリッドシステム」について」 スズキ(株) 電動部品開発部 第3課 課長 中田 泰行氏 ③講演 「リチウムイオン電池の安全性に関する技術動向」 群馬大学 理工学部 環境創生部門 教授 鳶島 真一氏 ④講演 「自動車の電動化加速に伴う電池業界の動向と今後の展望」 名古屋大学 未来社会創造機構 客員教授/エスペック(株) 上席顧問 佐藤 登氏 [出席者: 38 名]
第 166 回 (7. 11) 『見学会』  (国研)物質・材料研究機 構 (NIMS) ナノ材料科学環境拠点 (GREEN)	①紹介 「GREEN および ALCA - SPRING」 NIMS エネルギー・環境材料研究拠点 拠点長 魚崎 浩平氏 ②講演 「リチウムイオン電池の電解液材料探索」 NIMS 統合型材料開発・情報基盤部門 情報統合型物質・材料研究拠点 情報統合型材料設計分野 蓄電池材料グループ 主任研究員 袖山 慶太郎氏 ③講演 「全固体電池研究の現状と課題」 NIMS エネルギー・環境材料研究拠点 副拠点長 高田 和典氏 ④見学 「NIMS ナノ材料科学環境拠点 NanoGREEN 棟」 [出席者: 28 名]
第 167 回 (8. 28) 『見学会』 (国研)産業総合技術研 究所 福島再生可能エネルギ ー研究所 (FRE A)	(スマートグリッド/スマートコミュニティ研究会と合同開催) ①紹介 「FRE A 概要紹介」 講演 「FRE A での再生可能エネルギーの大量導入の早期実現に向けた技術開発」 FRE A 研究センター長 古谷 博秀氏 ②見学 「FRE A 実証フィールド・エネルギー管理棟・スマートシステム研究棟等」 [出席者: 17 名 (合同: 36 名)]
第 168 回 (10. 17) 『見学会』  プライミクス(株) 本社/工場	①紹介 「プライミクス会社紹介」 プライミクス(株) 取締役 経営企画部長 永井 康子氏 ②講演 「リチウムイオン電池電極材スラリーの連続生産技術「CDM プロセス」について」 プライミクス(株) 電池デバイス対策部 PEACE テクニカルディレクター 大島 積氏 ③講演 「固体高分子型燃料電池電極材スラリーへのフィルミックス適用について」 プライミクス(株) 電池デバイス対策部 PEACE 和仁 崇行氏 ④工場見学 [出席者: 21 名]
第 169 回 (12. 20) 『公開シンポジウム』  大阪科学技術センター 401 号室	【公開シンポジウム】『加速化する EV の市場導入ー現状と今後の展望ー』 ①講演 「中国EV普及に向けた市場動向について」 森田化学工業(株) 専務取締役 堀尾 博英氏 ②講演 「BMW のE-モビリティ社会の実現に向けた取り組みについて」 BMW Group Battery Cell Technology 荻原 秀樹氏 ③講演 「サムスンにおける全固体電池開発および現況」 (株)サムスン日本研究所 AR-3 主席研究員 相原 雄一氏 ④講演 「最近の国内外での充電インフラの動向」 日産自動車(株) EV・HEV 技術開発本部 EV・HEV システム開発部 充電インフラ計画グループ 主管 大蔵 一真氏 ⑤講演 「リチウム資源の現状と今後の動向」 (国研)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 鉱物資源研究グループ 研究員 荒岡 大輔氏 [出席者: 132 名]
第 170 回 (2. 19) 『ポスト電池討論会』  大阪科学技術センター 701 号室	①講演 「リチウムイオン伝導性ガラスセラミックスを用いた全固体電池の作製」 (国研)産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 電池技術研究部門 主任研究員 奥村 豊旗氏 ②講演 「充電曲線解析による内部状態推定量に基づく急速充電手法の検討」 (株)東芝 研究開発センター 研究主務 藤田 有美氏 ③講演 「コンプトン散乱イメーシングによる車載用リチウム電池のオペランド反応分布解析」 群馬大学 大学院理工学府 助教 鈴木 宏輔氏 ④講演 「自己消火性溶媒のフッ素化リン酸エステルを用いた超濃厚電解液」 (株)豊田中央研究所 フロンティア研究領域志賀グループ 研究リーダー 志賀 亨氏 [出席者: 37 名]

2016 年度

回 (月日)	内 容
第 159 回 (5. 25) 『見学会』  (独) 製品評価技術基盤機構 国際評価技術本部 蓄電池評価センター (NLAB)	①講演「福島再生可能エネルギー研究所におけるスマートシステム研究」 (国研) 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 再生可能エネルギー研究センター エネルギーネットワークチーム 研究チーム長 大谷 謙仁氏 ②講演「バッテリー戦略研究センターの取組について」 大阪府 商工労働部 バッテリー戦略研究センター センター長 美藤 靖彦氏 ③見学「蓄電池評価センター (NLAB)」  [出席者 : 32 名]
第 160 回 (8. 2) 『IMLB2016 ポスターセッション』  大阪科学技術センター 中・小ホール	①講演「リチウムイオン電池用部材市場の現状と将来展望」 (株) 矢野経済研究所 インダストリアルテクノロジーユニット 事業部長 稲垣 佐知也氏 ②IMLB2016 ポスターセッション IMLB2016 で発表された中から詳しく聞きたい発表をピックアップし、 実際に使用したポスターにてポスターセッションを開催 発表者： 東京電機大学 藪内氏、日立製作所(株) 春名氏、デンカ(株) 永井氏、 NEC エナジーデバイス(株) 佐々木氏、日立マクセル(株) 矢野氏、 BASF 戸田バッテリーマテリアルズ合同会社 正木氏、京都大学 山本氏、 日本特殊陶業(株) 獅子原氏、(一財) 電力中央研究所 小林氏、デンソー(株) 吉田氏  [出席者 : 44 名]
第 161 回 (9. 20) 『見学会』  鉄道総合技術研究所	①紹介「鉄道総合技術研究所の紹介」 ②講演「蓄電池駆動電車の現況とバッテリー適用技術の開発」 (公財) 鉄道総合技術研究所 車両制御技術研究部 駆動制御 主任研究員 田口 義晃氏 ③見学「架線・バッテリーハイブリッド車両“Hi-tram”/燃料電池とバッテリーの ハイブリッド車両“R291”/EDLC による電力貯蔵装置/超電導き電ケーブルシステム/ 超電導磁気軸受を用いたフライホイール蓄電システム」  [出席者 : 21 名]
第 162 回 (11. 1) 『見学会』  住友電気工業(株) 横浜製作所	①講演「海外での大型蓄電池の導入状況」 (一財) 日本エネルギー経済研究所 総括研究主幹 小笠原 潤一氏 ②紹介「レドックスフロー電池、集光型太陽電池、sEMSA」 ③見学「レドックスフロー電池/集光型太陽電池/sEMSA」  [出席者 : 27 名]
第 163 回 (1. 24) 『公開シンポジウム』  大阪科学技術センター 大ホール	【公開シンポジウム】『加速する次世代自動車開発と蓄電池技術』 ①基調講演「我が国の自動車産業政策～次世代自動車の普及を目指して～」 経済産業省 製造産業局 自動車課 電池・次世代技術室長 I T S 推進室長 奥田 修司氏 ②講演「最新 xEV 市場動向および車載 LIB の技術動向」 (株) B3 上級副社長 宮本 丈司氏 ③講演「Honda の電動車開発について」 (株) 本田技術研究所 四輪 R&D センター 第 5 技術開発室 第 2 ブロック マネージャー 竹本 英知氏 ④講演「LTO 負極系二次電池の車載応用と展開」 (株) 東芝 研究開発センター 首席技監 高見 則雄氏 ⑤講演「低炭素社会に貢献する 4R ビジネス ～日産リーフ リチウムイオン電池のリユース技術～」 フォーアールエナジー(株) 開発本部 本部長 天野 展宏氏  [出席者 : 98 名]
第 164 回 (3. 15) 『ポスト電池討論会』  大阪科学技術センター 701 号室	①講演「擬似 3 次元モデルによるリチウムイオン電池の充放電・劣化シミュレーション」 (株) コベルコ科研 機械・プロセスソリューション事業部 CAE・実験評価部 解析技術室 高岸 洋一氏 ②講演「ハイドレートメルトの電解液特性と超 3V 級水系二次電池の可能性」 東京大学大学院工学系研究科 助教 山田 裕貴氏、教授 山田 淳夫氏 ③講演「カリウムイオン電池の開発」 東京理科大学 理学部 応用化学科 助教 久保田 圭氏、教授 駒場 慎一氏 ④講演「ヒドリドイオン導電性酸水素化物の物質開発」 自然科学研究機構 分子科学研究所 協奏分子システム研究センター 階層分子システム解析部門 特任准教授 小林 玄器氏  [出席者 : 34 名]

年 月 日

## アドバンスト・バッテリー技術研究会 参加申込書

一般財団法人 大阪科学技術センター  
エネルギー技術対策委員会  
委員長 森 望 様

アドバンスト・バッテリー技術研究会（エネルギー技術対策委員会事業）の趣旨に賛同し、下記により参加申込を致します。

### 記

1. 研究会委員（2名以内）を登録します。

会社名・機関名 \_\_\_\_\_

①窓口委員（貴社への連絡窓口を担当いただける方をご記入下さい）

ふりがな

・氏 名 \_\_\_\_\_ 印

・所属・役職名 \_\_\_\_\_

・住 所 〒 \_\_\_\_\_

・TEL / FAX \_\_\_\_\_

・Eメール \_\_\_\_\_

②委員

ふりがな

・氏 名 \_\_\_\_\_ 印

・所属・役職名 \_\_\_\_\_

・住 所 〒 \_\_\_\_\_

・TEL / FAX \_\_\_\_\_

・Eメール \_\_\_\_\_

2. 協賛金を拠出します。

協賛金 金 20万円也（支払予定：\_\_\_\_\_月ごろ）

※お申込みに関する情報については当財団の事業活動のご案内、ご連絡を差し上げる目的以外には使用致しません。

※特にお申出の無い限り、原則として第7期事業期間(2019～2021年度)中、継続参加の取り扱いとさせていただきますのでご了承下さい。